

目標達成計画

事業所名 医療法人 青風会 グループホームおま

作成日: 平成 24 年 11 月 30 日

別紙 2

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居時の段階で、重度化した場合のあり方について説明している。書面を交えて家族と話し合いを行っている。重要職員説明書に看取りに関する事項を記載しているが、重度化した場合の対応方法や体制について職員間で十分に共有するまでには至っていない。	重度化・看取りに対する考え方、意識を職員間で共有化を図る	重度化・看取りに関する内部研修を行う。また、外部での研修の機会があれば参加し学ぶ。研修後は報告会を行い共有・理解を深める。 文献や資料を参考に重度化・看取りのケアのマニュアルを作成する。 利用者や家族が重度化・看取りに関すること話し合う際はしっかりと記録し明文化する。	12か月
2					か月
3	13	職員一人ひとりのケアの力量や考え方が違うため、ケアがバラバラになり利用者に対応していることがある。	利用者一人ひとりに合わせたケアが統一し取り組めるようになる。	内部研修の実施 外部研修へ積極的に参加し技術の向上理解を深めていく。また研修後は報告会を行い共有していく。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入してください。